

## 里親編 - セッション3 「自己評価の質問」

1. 里親家庭に来ることは、大抵の場合、
  - a. 本来の家族を失うと同時に新しい家族と出会うことに直面しなければならない里子にとって、とても難しいことである
  - b. 待ちに待った（親の）関心と愛情が注がれる里子にとって、唯一、幸福な一時である
  - c. 里親と里子の間に「親和性」がすぐに見られるが、里子が拒絶し機嫌が悪ければ、新しい家族はその子のニーズを満たさないことを意味する
  - d. 一般に数日間続く過渡期に入ることを意味する
  
2. セッションで紹介された少女の話は、
  - a. 里親による過ちの例を提供している
  - b. 里親が里子に愛情を十分に注がなかったために、里子が里親を気に入らなかったという話である
  - c. 新しい家族との生活に対する里子の典型的な反応を示すものである
  - d. 警戒、悲しみ、困惑の状態が全く解決されなかったことを物語っている
  
3. 前の家族から新しい家族への移行期においては、
  - a. 里親が何をしても里子を助けることはできない
  - b. 子どもが里親を信頼している様子を見せなければ、里親に何等かの誤りがあることを意味するため、注意が必要である
  - c. 里親はさまざまなことを里子に教えることに力を入れる必要がある
  - d. 里親は極めて寛容になる必要があり、神経質になってはならない
  
4. 里子が移行期の危機を乗り越えられるように手助けするためのよいアイデアとして、
  - a. 寝る前に同じ絵本を毎日同じ時刻に読み聞かせるなどの日課を作る
  - b. 里子が問題を気にしないようにするために、生活に継続的に変化をつける
  - c. 友人を招き、祝祭日の旅行を計画する
  - d. 日中の数時間の間、里子を独りにするか、または家族外の人と過ごさせる
  
5. 別れに対する不安は、
  - a. 里子が、里親と衝突したり、里親に問題を話したりし始めるときに、より顕著になる
  - b. 乗り越えるための時間（短時間）を必要とする
  - c. 里子の不自然な行動（新しい養育者に何が何でも適応しようする）につながる
  - d. 子どもが年長になると、あまり見られない

答え：1 = a、2 = c、3 = d、4 = a、5 = c